

質問者	通告 1 番 9 番　瀬戸 和雄 議員	通告時間 60 分 答弁者 町長
	質問事項	
相和地域活性化事業の現状と将来展望は		
<p>相和地域の活性化については平成 9 年から始まった相和構想も平成 22 年には現町長から断念する旨の報告があり、その後には四季の里の建設に伴い各種のまつりや体験塾等交流事業が行われているが、事業による地域の活性化は目に見えている部分は少ないと考えている。地域の活性化は交流事業だけでなく、定住対策が最も重要と思い以下の質問を致します。</p> <p>1 相和地域活性化事業の事業別進捗状況は</p> <p>2 体験交流事業(民泊)に対する町の取り組みと今後の課題</p> <p>3 篠窪バイパス開通に伴う町道 4 号線の県道への格上げはあるのか</p> <p>4 高齢化が進む相和地域にコンビニ店舗等の誘致は</p> <p>5 空き家対策における町の取り組み状況は</p>		